

どうなるの？

我が町の

公共交通

町民と共に考える



第79号

INDEX

令和7年8月1日発行

特集 あなたの力を永平寺町議会へ！ P2～7
そこが聞きたい！

議員11人が一般質問 P11～15

議会だよりは
こちらからも
ご覧いただけます▶



押してね！

永平寺町議会
facebook

永平寺町議会

検索

永平寺町
LINE



永平寺町
防災メール



みどりの



永平寺町議会
だより



上からコミュニティバス・デマンドタクシー・近助タクシー

議員定数
14人

あなたの力を 永平寺町議会へ!

選挙は
2026年
7月

町の活性化と未来のために立候補を!!

新人議員に Interview

令和7年、県内他市町における
選挙で初出馬・初当選した若手
新人議員にインタビューしました!トッパ
当選!越前町議会議員
寺坂 大地 (37)

出馬のきっかけは、友達が勝手に応募したから……ではなく!笑
これまで地域活動をする中で「虎(先輩たち)の威を借る狐」だった自分から、熱意と能力のある後輩、そして仲間たちにとっての虎にならねばと決意したからです。

趣味: 同世代メンバーとのバンド活動(担当:ベース)
地域活動も趣味の一つと化しています!

あわら市議会議員
中嶋 瑞希 (32)最年少
議員!

他市町に比べて多くの若者が流出している現状に危機感を持ちました。誰もが住み続けたいと思えるまちづくりを進めるとともに、政治をもっと身近に感じてもらいたい。その想いから、議員に挑戦しました。

趣味: バレーボール

永平寺町も、若い力・
新しい力を求めています!

活動日数 約150日!

定年なし! 兼業OK!

立候補の要件

1 やる気・情熱

「町を変えたい」
「自分たちの年代の声を町政に生かしたい」
「人のためになるやりがいのある仕事をしたい!」
「自分のキャリアやスキルを生かしたい」etc...
1つでも当てはまればOK!

2 投票日に満25歳

永平寺町議会議員の選挙権があり、投票日に25歳になっていればOK!

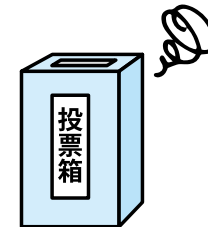
3 供託金15万円

売名目的や当選を争う意志がない無責任な立候補を防ぐために一次的に法務局に預けるお金。
一定数投票数(有効投票総数÷議員定数)× $\frac{1}{10}$
を満たせば、選挙のあとで返却してもらえる。

※このほか、必要な書類(候補者届出書等)の提出があります。

無投票、何が原因?

- ① なりて不足
- ② 議員待遇の不備
- ③ 町、地域への関心不足
- ④ 議会への不信感



無投票、どう思いますか?

議会アンケートより3人のご意見



無投票で良しとする風土がおかしい。
何期も議員を続けることは理解できない。後進に道を。



思い切って報酬を上げればよい。昔は副業のイメージだったが、今は専業にすべき。



議員になる素質のある人を育ててほしい。役場OBが立候補するようなことがあった。数だけなら役場職員に依頼すれば良い。永平寺地区では早い時期に青年団が無くなったことがかなり手不足の原因ではないか。

議会の視点

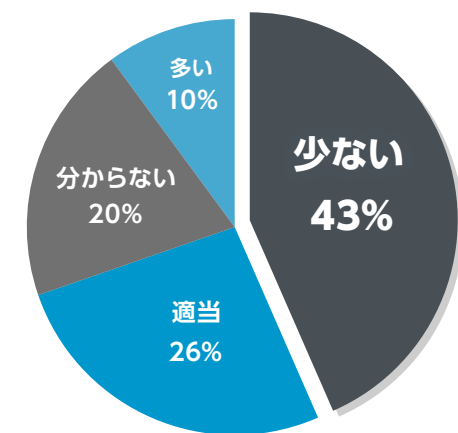
競争無き選挙は有権者の選択が働かず、町の政策に対する民主的議論も乏しくなります。選挙本来の「住民の代表を選ぶ」から考えると住民の政治参加意識を高める必要があります。今後、議会としては若者や女性、現役世代に向けて、議員の具体的活動や意義を広く発信します。



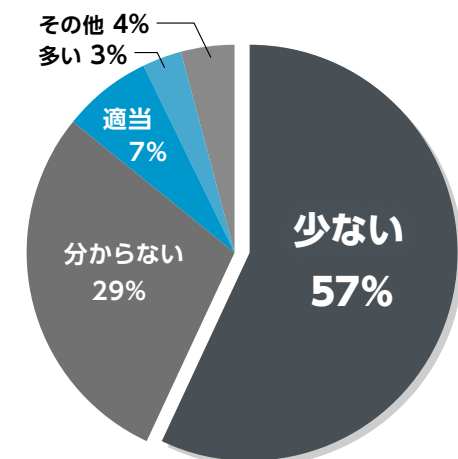
無投票を どう受けとめる

永平寺町議会は前回の令和4年7月の選挙で
合併後初めて「無投票」になった。

令和元年5月〜令和5年4月まで、926の町村議会で一般選挙が行われた。
254の町村議会が無投票(27%)、31町村議会が定数割れとなった。
「無投票」をどう受けとめ、これからどうすべきなのか
議会は、皆さんと一緒に考えます。

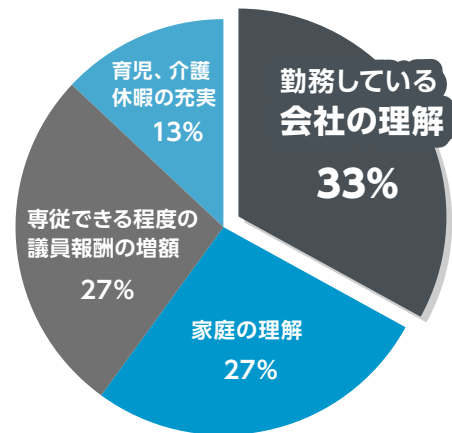


その他ご意見
 ・報酬は一律でなく実力や仕事に応じた額にする。
 ・年代順に生活手当を支給。65歳以上は現在のまま。
 ・拘束時間が分からないため回答できない。

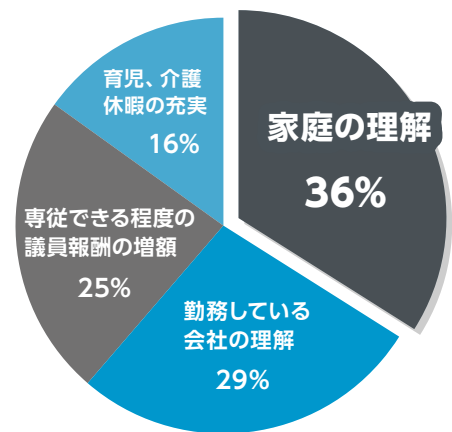


その他ご意見
 ・県内の平均くらいあったらいい。
 ・議員は時間に余裕のある人が多く、報酬を上げる
 ことだけではない。

Q 現在の永平寺町の議員報酬は月額22万ですが、もしあなたが議員になるとしたら現在の報酬は適当だと思われませんか？

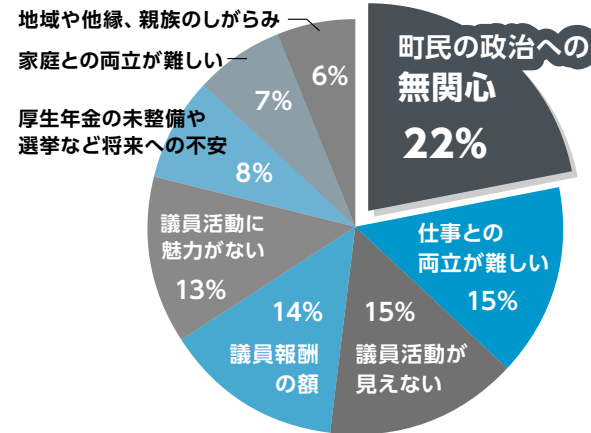


その他ご意見
 ・男女関係なく仕事との兼業は難しい。
 ・具体的な活動の発信。
 ・政治参加、議員になることへの魅力。

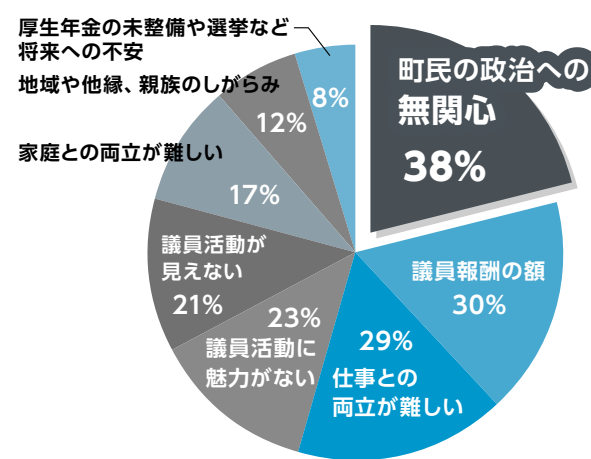


その他ご意見
 ・若者・女性という視点はなくて良い。
 ・なりたい女性はあると思うので支援と仕組みづくり。
 ・議員になりたいと思える魅力ある広報活動が欲しい。

Q 若者や女性が積極的に議員に立候補しやすい環境づくりとして必要だと思えるものを教えてください。(複数回答可)



その他ご意見
 ・そもそも永平寺町の議員定数が多すぎる。
 ・一番政治に関心を向けてほしい年代は、忙しいため余裕がない。



語り手アンケート回答者

年代	40代	50代	60代	70代	80代以上
住まい	13%	17%	44%	22%	4%
松岡	49%	49%	49%	49%	49%
永平寺	37%	37%	37%	37%	37%
上志比	14%	14%	14%	14%	14%

語り手アンケート回答者

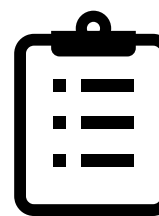
年代	40代	50代	60代	70代	80代以上
住まい	13%	8%	21%	17%	6%
松岡	45%	45%	45%	45%	45%
永平寺	40%	40%	40%	40%	40%
上志比	15%	15%	15%	15%	15%

Q 議員のなり手不足は社会問題となっていますが、理由はなんだと思いますか？(複数回答可)

議会だより

議会と語るう会

議会だよりと議会と語るう会で住民アンケートをとりました！
 なり手不足をどう考える



酒井圭治 議員
 地域の声を政治に届けたい。過疎、少子高齢、持続的な地域の発展に取り組む。

齋藤則男 議員
 地域に育ち育てられた一人として、地域に感謝と恩返しするために働きたい。

清水憲一 議員
 同じ年頃の方が不在であった。自分達の考えを行政に届けるために。

議員に問う！ 議員を目指したキツカケは？

中村勘太郎 議員
 当地区には議員が不在であった。地域振興づくりの強化と地域防災力と減災対策の充実強化に取り組むたいと当時強く思った。

長岡千恵子 議員
 50歳になって、大学で法律を学び始め、習得したことを活かしたい。

川崎直文 議員
 策定に携った都市計画マスタープランの実行で活力ある地域の実現。

楠 圭介 議員
 大好きだったドラマの名台詞。「正しいことをしたければ偉くなれ」

清水紀人 議員
 先人たちの想い守り育ててきた町を、次の世代につなげたい思いで。

金元直栄 議員
 子が生まれ、子育て環境の整備や、平和な未来へ、声を上げ続けたいの思いから。

滝波登喜男 議員
 青年団の地域づくりの学習と実践を通して、住みやすい町を作りたい。

上田 誠 議員
 青年団壮年会で自分の生き方と育てて頂いた地域と皆様何をお返し出来るのか！から。

松川正樹 議員
 市町間競争に勝ちたい一心。特に旧丸岡町の一筆啓上賞を意識していた。

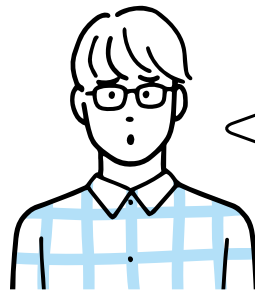
1班

テーマ
人口減少対策について

5月13日(火) 19:00～
松岡公民館2階 多目的ルーム
【対象地区】志比堺、薬師、神明

5月14日(水) 19:00～
上志比公民館2階 研修室
【対象地区】上志比地区全域

5月16日(金) 19:00～
吉野公民館(ざおう壮)1階 和室
【対象地区】松岡吉野地区全域



家賃は大家と直接交渉すると
空き家バンクを通すより安く
なった。町内会入会費まで
あり、驚いた。

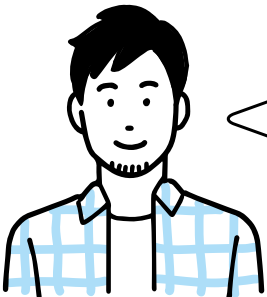
移住者からみると、他の者を嫌っ
たり町内の決まりなど難しい問
題がある。地域に閉鎖性があり、
受け入れ体制づくりを。



若い人のくつろげる喫茶店も
ショッピングセンターもない、
勤め先もない。



若者に魅力ある企業誘致が
必要。



未婚者が多い。結婚相談の
強化をしたらどうか。



議会と語り合

開催しました!

地域に合わせたテーマを設定し
議員と町民が語り合いました。
各班、各テーマの中からひとつを取り上げ、
町民からの意見の一部を紹介します。



松岡西公園は公園にしな
いといけなかったのか。
1等地に公園を造らなくて
も良いのではないか。
でも子ども達がたくさん遊
んでいて嬉しいなあ。

松岡西公園は旧416号線沿いのため、
ボールゲームをしていると危険である。
何か対策を講じる必要があると思うが。



5月12日(月) 19:00～
永平寺町役場3階 小会議室
【対象地区】葵、春日、芝原、坂上地区

5月13日(火) 19:00～
ふるさと学習館1階 和室
【対象地区】松岡清流地区全域

5月15日(木) 19:00～
御陵公民館(改善センター)2階 多目的ホール
【対象地区】松岡御陵地区全域



2班

テーマ
防災と
公園の活用

「防災は地区ごとに解決しな
ければ」という考え方から、
地区内のお寺に防災品を備
蓄している。能登地震では、
水の確保が大きな課題の一
つとなっていた。
町内に酒蔵があり、良質な
水を提供することができる。
これは、地区というより町と
して業者と協定を締結して
はどうか。



【1班】清水紀人 金元直栄 清水憲一
齋藤則男 松川正樹 朝井征一郎

【2班】中村勘太郎 長岡千恵子 森山充 滝波登喜男

【3班】川崎直文 上田誠 楠圭介 酒井圭治

3班

テーマ
地域づくりと
世代交代

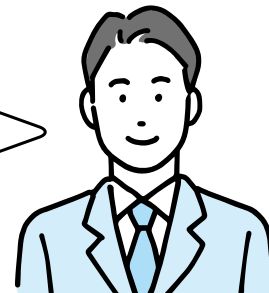
5月12日(月) 19:00～
開発センター2階 消防ホール
【対象地区】永平寺中地区全域

5月14日(水) 19:00～
町生活改善センター(志比北公民館)
【対象地区】永平寺北地区全域

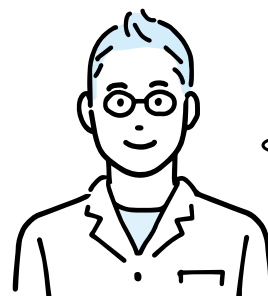
5月15日(木) 19:00～
志比南小学校2階 ランチルーム
【対象地区】永平寺南地区全域



女性が地域活動へ参
画する仕組みづくりが
必要。



勝山市の左義長祭りや坂井市の
三国祭りのような、普段は県外・
町外に住んでいる出身者が毎年
戻ってくる仕掛けづくりがほしい。



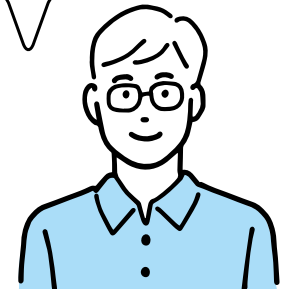
各地域ごとに示している町の計画が実
際は地域に落とし込めていない。具
体的な実行プランと実行者が必要な
のではないかな。



各集落内の住民間の繋がりも大切だが、
まわりの集落や地域との繋がりを持つ
ことも大切だと思う。地域の旗振り役
となる人や組織の確立が必要なのでは。



世代交代に対する意識がこれまで低
かったため、世代交代を意識した行動
をまずは地域として起こしていくべきだ
と思う。ただ、キッカケがないと始ま
らない。キッカケづくりが必要。



令和7年度に取り組む事務事業評価

総務産業建設 常任委員会

総務産業建設常任委員会では「農業振興事務諸経費」と「地域おこし協力隊事業」の2事業を事務事業検証の対象とした。

■農業振興事務諸経費

農業を核とした地域づくりを目的とした農村型地域運営組織（農村RMO）の立ち上げと、その将来ビジョン作成を今年度予定している。我々としては、先進地視察後およびビジョン素案作成後にヒアリングを行うことで事業の進捗を確認し、次年度の予算作成に向けた提言を行う予定。酒米などの生産体制が懸念される点と、行政主導になりがちな組織運営をいかに地元主導の運営に出来るかがポイントになる。

■地域おこし協力隊事業

既存の地域おこし協力隊の活動支援および新規隊員1名の採用と、その前段階である体験プログラムの実施を予定している。我々としては、事業目的である隊員の任期終了後の定住についての懸念があり、採用後何らかのフォローについても必要ではないかと考えている。過去の定住に結び付かなかった原因の解明と対策がポイントになる。

令和7年度に取り組む事務事業評価

教育民生 常任委員会

教育民生常任委員会では「地域づくり事業」と「学校施設整備事業」の2事業を事務事業検証の対象とした。

■地域づくり進捗（生涯学習課・地域づくり応援課）

- ①町内会・振興会・各種団体の活動支援
支援補助の活用状況説明⇒対象補助の今後の活用の把握と支援の充実・拡充
- ②地域づくり勉強会（年3回程）地域づくり講演会・振興会意見交換（年3回）
各事業の内容・日程の説明⇒事業ごとの目的・目標・対象者を明確にし対処
- ③支所窓口業務・施設管理と各町内会・団体への支援および連絡調整（各課への）
内容説明・活動の意見交換
⇒各町内会や団体との連携の充実と地域づくり応援課のPR

■学校施設整備（学校教育課）

- ①体育館空調設備導入
工事（空調設備・断熱工事）の工程および進捗説明および意見交換
⇒空調整備は令和8年夏に利用できるように工期の調整と、工事中の代替体育館の利用について調整
- ②学校給食設備
機器、備品の委託および購入基準の状況の説明と人材状況（A～Dランク判定後、次年度に計画的に更新etc）
⇒耐用年数や状況判定により計画的な更新、人材確保
⇒調理方式（自校・センター）については、安全管理はもとより費用面だけでなく、食育、子どもの立場など多方面からの検討

令和7年 第3回定例会報告

令和7年第3回定例会は、6月2日（月）から6月17日（火）に開催されました。審議された内容は、次のとおりです。

第3回定例会議案

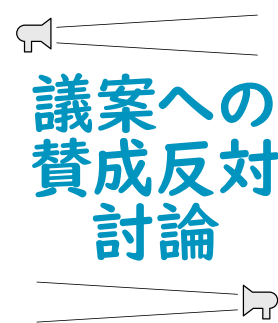
報告第1号 令和6年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について 体育施設管理諸経費 1億6729万7000円等の全9事業。合計4億6024万1000円	報告	承認第9号 令和7年度一般会計補正予算の専決処分の承認について 51万3000円増額 幼児園の園庭遊び場の安全確保のための工事請負費	承認
報告第2号 令和6年度土地開発事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について 宅地造成事業 153万4000円	報告	議案第43号 公園条例の一部を改正する条例の制定について 公園内のバーベキュー施設を供用するにあたり必要な条項の追加等	可決
報告第3号 令和6年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告について 情報推進事務諸経費 546万円等の全2事業。合計1018万2000円	報告	議案第44号 令和7年度一般会計補正予算について 3億4071万円増額 定額減税調整給付金不足額給付事業6749万2000円等	可決
報告第4号 令和6年度上水道事業会計予算繰越計算書の報告について 配水管布設工事(3工区) 767万2000円等の全7事業。合計2947万9000円	報告	議案第45号 令和7年度介護保険特別会計補正予算について 752万3000円増額 介護給付費交付金の清算に伴う返還金744万8000円等	可決
報告第5号 令和6年度下水道事業会計予算繰越計算書の報告について 社会資本整備総合交付金事業(防災・安全)2734万6000円	報告	議案第46号 令和7年度土地開発事業特別会計補正予算について 152万9000円増額 宅地造成事業に伴う上下水道事業負担金	可決
承認第3号 損害賠償の額を定めることの専決処分の承認について 7万2257円 町有車両による自家用車の物損事故に対する賠償	承認	議案第47号 令和7年度上水道事業会計補正予算について 656万7000円増額 宅地造成事業に伴う給水管敷設工事等	可決
承認第4号 町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について 軽自動車税における原動機付自転車の種別割の追加等	承認	議案第48号 令和7年度下水道事業会計補正予算について 893万2000円増額 宅地造成事業に伴う污水管渠敷設工事等	可決
承認第5号 国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について 基礎課税額に係る課税限度額の引上げ等	承認	議案第49号 財産の取得について 公共施設LED照明器具賃貸借 10年契約で総額3801万6000円	可決
承認第6号 令和6年度一般会計補正予算の専決処分の承認について 1億4908万5000円減額 企業版ふるさと納税増額による基金積み立て等	承認	議案第50号 志比南地区拠点施設新築工事(建築)の請負契約締結について 契約金額8597万3800円 契約相手方 西田建設株式会社	可決
承認第7号 令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算の専決処分の承認について 2000円増額 財政調整基金利息分の基金積み立て	承認	議案第51号 令和7年度一般会計補正予算について 100万8000円増額 空き家に関する各種補助金	可決
承認第8号 令和7年度一般会計補正予算の専決処分の承認について 165万3000円増額 幼児園の施設整備、修繕のための工事請負費等	承認		

■議案への賛否一覧

議席順に掲載（賛 賛成 反 反対 一 欠席 □ 退席） ※議長（酒井圭治）は採決に加わりません

	中村	長岡	川崎	朝井	清水紀	金元	森山	清水憲	滝波	齋藤	上田	松川	楠
承認第5号	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛

※反対または退席があった議案だけ載せています。したがって、その他議案等20件については全員賛成です。



承認第5号 国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について

反対討論

金元 直栄

国保税の最高限度額が毎年引き上げられている。さらに今年は後期高齢者支援金分も引き上げることで計3万円の引き上げだ。国保では、この最高限度額に達するのが社会保険と比べ低い所得で達すること。国

保税自体の負担が大きい中でさらに引き上げることは認められない。

賛成討論

森山 充

政府の方針に準じているので賛成する。

永平寺町議会 一般質問 永平寺町議会 一般質問 永平寺町議会 一般質問 永平寺町議会 一般質問 永平寺町議会 一般質問 永平寺町議会 一般質問

問 答

6月定例会

そこが聞きたい!

一般質問という名の政策提案

11名の議員が町政全般について、一般質問を行いました。
一般質問は議事録に基づき質問議員本人がまとめています。

【一般質問：目次】

中村勘太郎 11P	齋藤 則男 12P	楠 圭介 12P	長岡千恵子 12P
清水 憲一 13P	川崎 直文 13P	上田 誠 13P	清水 紀人 14P
金元 直栄 14P	松川 正樹 14P	滝波登喜男 15P	

一般質問の様子を動画で見ることが出来ます。議会の様子や議員の質問内容など、静かに白熱した様子がうかがえます。皆さんの視聴を歓迎いたします。

一般質問動画

6月定例会 一般質問
YouTube にアップ

問 学校校給食の現状課題について 答 良い給食運営の環境が大切

問 本町学校給食調理員のなり手不足の改善には、
学校教員課長 本町では、正職員を中心とした直営方式による給食運営を継続する方針だが、ホームページやハローワークで募集をしたが、進まなかったのも現実で、応募された方も、職場のイメージとか身体の負担とか家庭の事情で止められた方もいるが、これからは安定した給食運営を維持できるよう、正職及び会計年度者数の全体的なバランスを見ながら、適切な人員配置に努める。

教育長 突発的な人員不足の場合は、各地区におられる栄養教員の先生方にも現場へ入って支援がないようにと考えている。

問 厨房設備や調理面積とか環境機能・衛生管理の在り方について、学校給食施設のハサップの基準を満たしているのか。
教育長 数年前から学校給食の運営については課題があり、ハサップの基準に関しては近代的な設備や施設づくりは大事だ。

町長 給食センター方式の越前町の給食の取り組みを視察し、最先端の技術や衛生面、また地産地消されており、永平寺町が抱える課題解決の中の一つの大きな選択肢がセンター方式だと認識した。しかし、どのような方針であれ子ども達や保護者の声を聴き、永平寺町にとって良い形の給食の環境を作りたい。

中村 勘太郎 議員



Q 住民から見た永平寺町の課題

A 永平寺町だけでなく地方が抱える共通の課題として、人口減少と少子高齢化、若年層の転出、増加する空き家対策、交通空白地における移動手段の確保が挙げられます。そのためには、豊かな自然や文化資源を活かした観光振興や地域活性化が重要であると考えます。これらの課題について、議会でも議論を重ねながら、しっかりと取り組んでまいります。

Q 前職は福井市職員と聞くと、福井市における主要な業務

A 福井市役所では38年間、13の部署で業務に携わりました。特に、観光振興や地域活性化に深く携わり、東京事務所勤務時にはプロモーションや「福井市応援隊」の立ち上げを担当しました。

Q 町の運営方針

A 永平寺町は、持続可能な住みよいまちづくりを基本理念とし、町民に寄り添った多彩な政策を展開し、すべての町民の皆様が健康で安心して暮らし続けられるふるさとづくりを目指し、ひとつひとつの取り組みに心を込めて進めてまいります。

Q 改めて意気込みなど、町民に向けたメッセージ

A 今年は合併20周年の節目の年です。これからも「この町ほど素晴らしいところはない」と誇りを抱いていただけるよう、安心して暮らせる永平寺町の実現に向け、河合町長のもと一生懸命に取り組んでまいりますので、今後とも、ご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

インタビュー! interview!!

和田 真生 副町長



Q 今年度予算について思うところ

A 今年度予算については、少子高齢化や人口減少、災害の激甚化などの課題を見据えつつ、学校の空調設備導入や病児保育体制の充実などの教育・福祉の充実、道路消雪整備や橋梁修繕といったインフラ整備、インバウンド受け入れ環境整備などの観光振興と地域づくり支援による地域活性化など「持続可能で住みよいまちづくり」を目標に向け、限られた財源の中で効果的な事業展開を図っており、全体としてバランスのとれた予算編成になっていると思います。

問 天候急変時の町の対応は **答** 現場での判断が大事。早めの対応をしていく

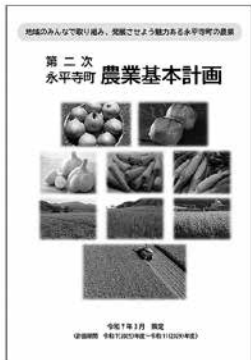
問 地球温暖化の影響による天候の急変、落雷への対応が大事と考ええるが。
学校教育課長 急激な天候の変化が予想される場合は、屋外の活動は中止、速やかに安全な場所に避難するように指導している。
町長 現場の判断がものすごく大事になる。しっかりと早め早めの対応をする。
脱炭素化への取り組みについて
問 越前市の脱炭素化への取り組みに学び、本町においてもゼロカーボンシティ宣言都市としてしっかり取り組んでいただきたい。
総合政策課長 公共施設の照明のLED化を令和7年度・8年度で行う。今年度、北陸電力株式会社様との連携協定により再生可能エネルギー施設を行う。一杯研究していきたい。
町長 本町でも企業、団体の方でやりたいという声があれば一緒に考えていきたい。
問 単純にコスパの良し悪しだけでなく、インバウンドに対してプラス効果がある。トータルでの判断が必要だが。
町長 カーボンは大切な事業と思う。一緒に勉強していきたい。



◆その他の質問…“パブリックコメント”募集実施の意義は。

問 計画の“農村集落の連携・活性化”の具体策は **答** 農村RMOの事業、墓活用イベント等

問 町農業基本計画の「農村集落の連携・活性化」の具体策は。
農林課長 永平寺テロワール推進協議会が昨年の11月に設立。永平寺町産の酒米の生産拡大、酒米に関係した6次産業化、新たな産業の創出に取り組んでいる。
問 農村RMOは8月に協議会を立ち上げ11月に将来ビジョンを作成。その後のどのような事業を立ち上げるか検討し、4年目に、国、県の補助を利用し事業を行う。
町長 JR東日本の研修会で町の関係人口を増やす施策として提案された墓を活用したイベントを開催する。
問 学校給食での地場産野菜の利用を拡大。の地場産農産物の利用率の目標数値60%達成の具体策は。
農林課長 町特産の玉ネギは生産者から学校への納品ルートを確立した。今後、品目を増やし、一括して仕入れ納品できるように協議を行い、目標数値に向けて進める。



令和7年3月策定の「第二次永平寺町農業基本計画」

◆その他の質問…「地区別まちづくり構想」の実現の取り組みは。

問 “ふるさと住民”創設で応援支援者を **答** ふるさと住民アプリ創設で進める

問 人口減・少子高齢の深刻化で賑わいや持続可能な社会が叫ばれている。当町に関わる得ない、また関わりたい人を「ふるさと住民」と登録制度を創設し、町を応援・支援する人の可視・数値・定着化の仕組みづくりを。国も制度創設の支援表明した。
総合政策課長 当町に関心愛着を持つ人、ふるさと納税・寄付者や出身者、学生など関係する人口を創出し、積極的に進める。国もふるさと住民アプリを創設し、誰もが簡単に登録できる仕組みで後押ししてくれる。
小1・2年、通知表の廃止もいいのでは
問 全国的に小学校低学年の通知表廃止が話題に。理由は発達の差が大、個々が優越感や劣等感を抱く、教室で序列の雰囲気等。必要なのか疑問。
教育課長 面談を大事に7・12月に。通知表は9・3月に子どもに。学びをどう評価するかを一番に現場の先生たちと協議していく。
地域づくりと世代交代の命題(迷題)は
問 地域づくりと世代交代は喫緊の課題だ。
町長 生涯学習・地域づくり応援課で活動支援協力を進める。

清水 憲一 議員



川崎 直文 議員



上田 誠 議員



問 専決処分は、法規裁量か町長の自由裁量か **答** 議会を尊重している専決処分

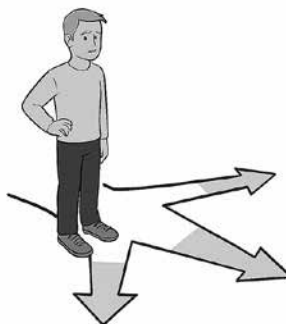
問 町長と議会の関係を調整する手段の一つとして専決処分がある。専決処分とは議会の権限に属する事項について町長が議会に代わって意思表示を行うこと。つまり、専決処分をすれば議会が議決したのとまったく同じ法律効果が発生するため、議会としてはその慎重な運用を真剣に見守らなければならない。
町長 地方自治法には、議会が成立しないときや、議会が招集するいとまがないとき、議会が議決しないときにおいて議会の議決に変わって長が専決してよいと規定されている。専決処分は安易にするのではなく、慎重にすべきであり、議会を招集する時間的余裕がないということなく、臨時会を招集するなど、専決しなくても堂々と審議を求め、その責任を果たしていただきたい。
財政課長 町では、主に設備等の緊急修繕や災害等による対応など、町民サービスの停滞を防ぐために、スピード感を持って対応しなければならぬ案件や、利用者の安全、安心にかかわってくる案件を対象として実施している。



◆その他の質問…高齢者福祉について。小中学校児童生徒の放課後及び休日の生活について。

問 何かで日本一を目指してはどうか **答** おのずと評価に繋がるような形を続ける

問 現在、永平寺町が日本一を目指していることはあるか。
総合政策課長 日本一を目指している訳ではないが、防災士の登録率、自動運転、近助タクシー、公民館活動、町立診療所、消防団などで国の関係省庁から大臣賞を受賞するなど様々な分野で着実に実績を積んでいる。
問 小規模だからこそ都市部や中核市では真似できない柔軟さ、密接さ、機動力などを強みに日本一を目指し、何かに振り切った小規模自治体が世の中にインパクトを与え結果を出している。
町長 何を目指している町なのかを明確化した上での選択と集中。永平寺町も合併20周年を迎えるにあたり、30周年に向けた大きな目標が必要なのでは。
町長 日本一かどうかを評価するのは町民だと思っている。日本一や賞状をもらうために取り組むものではなく、町のバランスを考えながらおのずと国や県からの評価に繋がるような形をこれからも目指したい。



齋藤 則男 議員



楠 圭介 議員



長岡 千恵子 議員



問 公共施設の意見箱の管理は **答** 指定管理者または所管課で開封

問 意見箱は誰が管理しているのか。
契約管理課長 指定管理施設は指定管理者。それ以外は各施設所管課または施設管理者。
問 意見書の対応は。
福祉保健課長 情報を共有し、サービス向上に努める。禅の里温泉はQ&A形式でお客様に経過報告。
生涯学習課長 永平寺公民館は直接利用者に回答。町立図書館は回答書を貼る。生涯学習課に報告、内容によって庁内会議でも情報の共有、実施、対応。
子育て支援課長 意見箱を利用した実績なし。
商工観光課長 道の駅禅の里は意見を業務に反映。必要に応じて対策。
問 意見箱の意見は貴重なもので、指定管理者ではなく、所管課が開封し、意見がチェックできる体制が必要では。
町長 指定管理を指定すると、業務は指定管理者の独自性に任せる契約。隠蔽すれば、会社の信用が失墜する。情報社会では隠蔽はできない。



道の駅禅の里 ご意見箱

◆その他の質問…永平寺町観光物産協会の将来は。えい坊チャンネルの活用を。副町長就任で町への思いと理想は。

問 中部縦貫自動車道全線開通延期とその対応 **答** 令和8年度に観光DMO取得

滝波 登喜男議員



問 中部縦貫自動車道全線開通が4年後の29年春に延期される。さらに受け入れ対応が充実できる。そこで、観光DMO設立に向けて準備として、1、観光課題の把握2、ビジョン策定3、地域関係者の合意4、人材確保などがあるが、その進捗は。

商工観光課長 県観光連盟の佐竹さんを招いて勉強している段階。早ければ令和8年度中の設立を目指している。

公共交通計画の策定を急げ

問 公共交通計画の必要性は、全ての交通弱者が安心して移動できる仕組み作りと、一部地域に多額の費用を費やすことへの町民合意を得るため。早急に策定を。

町長 上志比と御陵地区にデマンドタクシーを実用化し、その効果を見て計画を作りたいと考えている。

防災資機材の保管状況調査

問 全集落に無償配布した防災資機材の保管に苦慮しているところがある。実態調査を。

防災安全課長 そのような話をいただければ丁寧に対応する。

不登校の要因把握は正確に

問 不登校の要因は、学校の調査結果と当事者のものと違いがある場合がある。どうしているのか。

教育長 学校と保護者が情報交換をし、要因を探り対応している。

問 地域移行と観光DMOへの展開について **答** マネジメントが重要

清水 紀人議員



問 本町も部活動の地域移行が段階的に進められている。今は課題の洗い出しや方向性の検討過程であるが、今後の取り組みは。

学校教育課長 今後は準備会を部活動の地域展開を考える会へと発展させ、部活動地域移行のさらなる促進に向けて関係団体とも協力しながら地域全体で議論を深めていきたい。

教育長 今までは地域指導者を中心だったが、今後はいろんな方々の参画も得ながら進めていきたい。

観光DMOについて

商工観光課長 観光客目線で町全体のマーケティングや広報活動も行える。地域の観光をまとめてマネジメントする組織。

副町長 観光は裾野の広い産業。多岐にわたる産業と結びつき、地域に大きな経済効果をもたらす。それが税収の増加や新たな雇用創出など地域活性化につながり、町民の皆様にも還元される好循環を生み出す。観光産業の発展と観光地としての魅力強化に努め、観光による永平寺町のさらなる発展に向けて全力を尽くしたい。



◆その他の質問…町総合演習（水防）防災訓練について。

問 本町の米政策はどうなる **答** 国・県の動向を見たい

金元 直米議員



問 連日続く小泉劇場、生産者の売り渡し価格の安すぎる時には無策で、なぜなのか。米不足の結果の高騰は全くの失政だ。今後、本町の米生産はどうなるのか。

農林課長 国では、米政策については、抜本的な見直しを行うと言っている。今後は、国や県の動向を見ながら町の米政策に反映していきたい。

町長 米問題は消費者目線だけでなく、農家の現況や課題も踏まえ、国にしっかりと伝えていく。

子ども誰でも通園制度の準備は

問 親の就労に関係なく、幼児期は保育園に通える制度が来春から始まる。実施主体の町の準備状況や課題はどのようなか。

子育て支援課長 今年度中に条例の制定など整備する。保育士の確保も年度中には整えたい。

不登校の児童が増えているという

問 子どもの不登校は10年で3倍に急増し、低学年の増加が目立つとの報道だ。学校が嫌いという子が増えているのなら、安心して通える学校にすべきでは。

教育長 本県は全国でも最も少ない水準だ。不登校は心理的、社会的などの要因があり、寄り添いながら対応している。

問 人口減少をもっと意識して **答** 人口減少諦めずに頑張り抜く

松川 正樹議員



問 20年前からの人口減少を振り返って、その変化の動きを分かりやすくグラフ化するといふ。町内外のどこからどこへ流入しているか、流出しているかもデータ化する。特に社会増、社会減の動きをもっと細かく分析する。これが必須。今年、東古市に宅地造成が計画された。この成功をはずみにし、中区を重点に2弾3弾と宅地造成を続けるべき。そして、危機感を常に保つために、常時5年後、10年後の児童生徒の将来推計を力ウントしてほしい。

吉野地区の新しい宅地造成も待ったなし、次から次へと活動的に行動あるのみ。人口減少は時代の流れと諦めたのか。松岡の人口は減っていない、その原因・理由を探ると答えが出てくる。

町長 ようやく議会から人口の質問が出て嬉しい。今、えい住支援課で宅地造成など人口減少対策について色々な取り組みを行っている。人口減は決して諦めない。

上志比・永平寺は補助金が多いともPRしている。



議会と語る会 上志比地区

◆その他の質問…上志比図書館にエレベーターを。町議会議員って楽しいですか。町議会議員の無投票は腹立たしい。支所の存在感を今まで以上に。小1・小2の通知表を出さない県がある。



6月議会 再放送日程

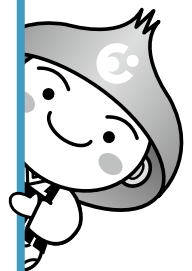
8月8日(金)～約1週間ほど

毎日放送

毎朝6:00～ 夜24:00～

約2時間番組

令和7年6月定例議会のケーブルテレビでの再放送日程は、8月8日(金) から1週間ほど、毎日朝6時からの2時間と24時からの2時間、同一内容を放送致します。放送内容は会議日程の順番に沿って毎日変わります。議会生中継をご覧になれなかった方、興味のある方は是非ご覧ください。



次回定例会は

9月2日(火) 開催予定

議場で傍聴できます。ぜひお越しください!

役場本庁舎3階までお上がりください。
エレベーターもごさいます。事前申込不要!





議会HP

運休を告げる停留所

町民と共に考える

我が町の

どうなるの？

公共交通



ご意見をください！

昨今の人材不足や利用実績の偏りなどの問題点を抱え、町内の公共交通の再編機運が高まっています。

従来からの鉄道、路線バスおよびタクシーのほか、町が運営する交通手段としてコミュニティバス、近助タクシーが町内を運行していましたが、路線バスの減便をきっかけとして「デマンド型タクシー」の試行運転が今年1～3月まで実施されました。4月からは運休中の状況です。

運休の原因は、コミュニティバスや近助タクシーとの棲みわけや運賃などの他、運営方法に課題がいくつかあるようで、3ヶ月の試行運転で課題が抽出され尽くしているとは言い難い状況ですが、町は10月からの運転再開を考えているようです。他の交通手段を含めた再編計画が必要と思われるので、町には早急な計画の作成を期待したいところです。

議会でも先進地視察などを計画しており、積極的な提言を行うつもりです。行政サイドとの積極的なやり取りを通じ現実的な計画を作成し実行することで、町民の利便性向上を達成していける公共交通を作り上げたいと考えています。町民の皆さんはどう考えますか？

◆コミュニティバス利用状況

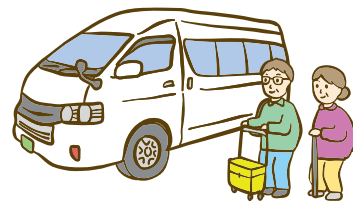
(のべ人数：人)

	松岡	吉野	御陵	永平寺	上志比	福井医大
令和4年	4,307	1,464	3,578	1,180	4,969	962
令和6年	5,013	965	2,538	469	6,130	1,644

◆近助タクシー利用状況

(のべ人数：人)

	志比北	志比南	吉野
令和4年	5,214	4,521	1,890
令和6年	4,371	3,100	1,882



永平寺町議会だより **みでの** 第79号 <https://www.eiheiji-gikai.jp/>

発行 永平寺町議会

編集 議会広報特別委員会

議会日程や議事録が閲覧できます。

議会広報特別委員会

委員長 川崎 直文

副委員長 清水 紀人

委員 中村勘太郎

長岡千恵子

森山 充

楠 圭介

発行責任者

議長 酒井 圭治



議会活動レポートHPです。
議会のいろんな活動が見られます。